

第 155 号

平成 11 年 8 月 発 行
 青 森 市 町 会 連 合 会
 TEL 0177 (34) 2584

あおもり 町連だより

◆平成十一年度

定時総会開催◆

町会連合会の定時総会は、四月三十日午後一時から青森市文化会館において佐々木青森市長、工藤青森市議会議長、青森警察署長代理宮城地域官のご臨席のもと、町会長三百十五名(代理を含む)が出席し開催されました。

議長には中央富田町会長の加川光義氏を選出、提出されました五議案を審議いたしました。が、いずれも原案どおり承認され、盛会裡に終了いたしました。

また、当日は永年にわたり町会の運営にご尽力し貢献されました方々へ感謝状、表彰状が贈られました。

平成11年度 青森市町会連合会定時総会



総会で挨拶する町会連合会森山会長

○感謝状受賞(町会長を二十一年以上勤務し退任)

町会名	受賞者氏名
町会名	受賞者氏名
東千刈川	益能登六男
泉川	高松武智訓
油川あけぼの	高橋公
下新町	高森清吉
広田町	赤平繁雄
長島仲町	入間正輔

○表彰状受賞(町会長勤続二十年)

町会名	町会長氏名
町会名	町会長氏名
高田	阿保健蔵
新生町	八木橋満則
本町中央	菅悦夫

○表彰状受賞(町会長勤続十五年)

町会名	町会長氏名
町会名	町会長氏名
佃第二	今富雄
福田	花村貞吉
上三上町	新谷峰三
孫内	浅利栄一
信用町	山内辰美
飛鳥	山形龍夫
前田	澤田公誠
堤橋	千葉勝治郎
北片岡	木村清勝

○表彰状受賞(町会長勤続十年)

町会名	町会長氏名
町会名	町会長氏名
花園第一	小畑忠一
三内第二	古川哲三
平岡	松山慶一
向野沢	新山耕三
荒川五区	佐藤基
大別内	西田宗一

○表彰状受賞(町会長連続五年)

町会名	町会長氏名
町会名	町会長氏名
野木	桜田清麿
上八ッ橋	奈良義久
すみれ	太田巖
野木和	相馬徳五郎
ひばりの	桜田秀雄
野脇第一	番地堅氏
大町	伊藤實
橋本南	柏原隆太郎
安方	長内健
旭町	桜庭功一

町会名	町会長氏名
町会名	町会長氏名
平和台	小笠原精治郎
太陽台	石岡次郎
南旭町	加藤隆治
荒川三区	穂元豊一
やはぎ	山口精一
里見	成田満
新奥野第二	三浦秀雄
桜川南	木村良一
若宮	津川静夫
安田	今安政
平和	船木久吾
清水	川田緑也
夏井田	阿部誠一郎
橋本南第二	山上吉昭
第一古川	岡田由三

○表彰状受賞(優良町会員)

東千刈町会	古跡昭二氏
-------	-------

他一九五名

○交通事故防止優良町会受賞団体

桜川団地町会	宝来町町会
協和町会	あすなる町会
桐ノ沢町会	沢山町会
切島町会	合浦町会
石江江渡下町会	大福町町会

○環境美化優良町会受賞団体

後范町会	北金沢町会
茶屋町南町会	上野町会
しらかば町会	清水町会
孫内町会	柳町町会
向野沢町会	中央旭町町会

受賞者を代表して、高橋公(前油川あけぼの町会長)氏から謝辞がありました。

なお、承認された議案は次のとおりです。

- 一、規約の一部改正(案)について
- 一、平成十年度事業及び庶務報告
- 一、平成十年度一般会計収支決算報告
- 一、平成十一年度事業計画(案)
- 一、平成十一年度一般会計収支予算(案)

○平成十一年度事業計画

基本方針

青森市民憲章の趣旨を尊重して、市民福祉の向上を図る。

- 一、健やかで、あたたかい町づくりの推進
- 二、環境美化運動の活性化促進
- 三、心豊かな活力にみちた市民運動の推進

重点目標

- ごみ減量化、リサイクル運動の推進

- 市の雪処理施策の推進に協力
- 交通事故防止・防犯市民運動の推進
- 冠婚葬祭合理化運動の促進

部会	事業計画
総務	一、新市会への参画 二、選挙の推進 三、市民参加の促進 四、市民生活の向上 五、市民生活の向上 六、市民生活の向上 七、市民生活の向上 八、市民生活の向上
建設	一、交通安全・防災の推進 二、交通安全・防災の推進 三、交通安全・防災の推進 四、交通安全・防災の推進 五、交通安全・防災の推進 六、交通安全・防災の推進 七、交通安全・防災の推進 八、交通安全・防災の推進
交通安全	一、交通安全・防災の推進 二、交通安全・防災の推進 三、交通安全・防災の推進 四、交通安全・防災の推進 五、交通安全・防災の推進 六、交通安全・防災の推進 七、交通安全・防災の推進 八、交通安全・防災の推進
福祉	一、福祉の推進 二、福祉の推進 三、福祉の推進 四、福祉の推進 五、福祉の推進 六、福祉の推進 七、福祉の推進 八、福祉の推進
環境	一、環境の推進 二、環境の推進 三、環境の推進 四、環境の推進 五、環境の推進 六、環境の推進 七、環境の推進 八、環境の推進
女性	一、女性の推進 二、女性の推進 三、女性の推進 四、女性の推進 五、女性の推進 六、女性の推進 七、女性の推進 八、女性の推進

○青函両市町会連合会ツイン提携

十周年記念交流研修会

平成二年十月十一日にツイン提携後、今年で丁度十年を数え、記念の交流研修会は、当番となっている青森市で開催することになりました。

このため、町会連合会では開催準備に当り実行委員会を組織し、対処することとし、既に二回の会議を経て、日程、会場、研修事項、施設等視察研修及び懇談事項などを検討し、今後、函館市側との詰めを行い、正

式に決定いたしますが、現段階での確定事項は次のとおりです。

なお、今年は記念の行事であることから、青森市側としては全町会長の出席をお願いすることにしております。

開催日時 十月二十四日(日)午後一時
開催場所 青森国際ホテル
功労者表彰
記念講演 (青森市長を予定)
懇親会 午後三時頃開始予定
午後五時終了予定

なお、視察研修は、第二日目・二十五日函館市側の参加者を案内することにしております。

◇市民と市長の懇談サロンが開催される◇

これまで行なわれてきた「市長と語る地域懇談会」が、平成十一年度から装いを新たに、「市民と市長の懇談サロン」に名称や懇談テーマの設定など、一新された内容でスタートした。

本年度は六回行う予定で、地域協議会ブロックで各一と町会連合会で一回の計六回を計画している。

これまでに実施済みのものは、
第一回目 七月三十一日(土)
中部協議会ブロック・中部六区
テーマ「市民図書館の移転と勝田・松原地区の将来計画について」

第二回目 八月二十九日(日)
西部協議会ブロック・西部二区



市民と市長の懇談サロンで語る佐々木青森市長(左)と意見を述べる出席者(右)

テーマ「ごみとリサイクルについて」

の二回が実施されており、今後、予定されているものは、

- 第三回目 九月二十六日(日) 東部協議会ブロック・東部三区
- 第四回目 十月十六日(土) 南部協議会ブロック・南部七区
- 第五回目 十一月二十二日(土) 北部協議会ブロック・(地区未定)
- 第六回目 二月二十日(日) 町会連合会

◇道路危険箇所調査◇

一市と合同で実施

関係町会から要望のあったロードミラーの設置(六十九箇所)、交通信号機の設置(二十一箇所)、その他(十八箇所)合計百八箇所について七月一日、二日の両日、市の道路課と交通安全推進課の担当者町会連合会交通安全防犯部会員が実施調査を行った。

診断結果については、実施するもの、検討を要するもの等、それぞれ当該町会へ八月初旬に連絡した。

◆街路灯関係補助金の引上げ要望書提出◆

かねてから町会連合会の懸案事項とされ、本年度の事業計画の柱ともなっている、町会の街路灯関係の補助金の引上げについて、去る七月十三日、森山会長に各副会長が同行し市に要望書を提出した。

要望内容の説明を受けて市の担当部では、要望の主旨は理解できるとでこれを十分尊重して対応したい考えだが、この種補助事業の他都市での実状や市の現在行っている全体的な補助事業との対比等においても検討の必要があるといたうえで、努力することを約束いたしました。

なお、要望書の内容は別掲のとおりである。

青森市町会街路灯維持管理費及び環境整備費補助金等の補助率(額)の引上げについて(趣旨)

青森市町会連合会の三七〇の単位町会が管理する公衆街路灯の維持管理費及び環境整備費補助金の交付につきましては、市のご尽力により逐次善処されてきたところであり、また、平成四年度に街路灯の設置数を再確認すると共に、平成五年度に補助率の見直しを実施されて以来、今日まで、電灯料につきましては、東北電力請求額の八〇パーセント、また、街路灯改善費及び環境整備費については、

- 一、町会割額 一町会当り一八、〇〇〇円
- 二、世帯割額

三世帯当り一〇〇円×世帯数

- 三、街灯割額
 - ①一灯から六〇灯 一灯につき五〇〇円
 - ②六一灯以上 一灯につき二五〇円

となっており、また、街路灯新設に係る補助金につきましては、設置基準額の三分の二以内の補助率で推移し、今日に至っております。

当町会連合会としては、毎年度の総会で補助率(額)の引上げに関する要望が継続して出されていることから、懸案事項として別添資料のとおり、毎年度の重点事業項目にも取上げているところでありますので、何卒、事情斟酌のうえ、補助率(額)を引上げられますよう要望するものであります。

(要望事由)

各町会では、公衆街路灯の維持管理費を含む運営費について、住民からの会費を主な財源としておりますが、いずれの町会も財政基盤が弱く、地域での環境整備や住民のコミュニケーションを図るための各種の事業の財源捻出に苦慮している実情にあります。

また、昨今の経済状況を考えると、各町会においての町会費の引上げも困難な状況にあります。

街路灯の恩恵につきましては、その利益の大半をその地域に住む住民が享受しておりますものの、公衆用という街路灯の性質をご高察され、補助率(額)を引上げていただきますよう要望するものであります。

平成十一年七月十三日

◆地域コミュニティ活性化事業がスタート◆

青森市町会連合会
会長 森山 健二

既に周知されているが、市では、本年度から地域の問題を自ら解決しようとする活動や地域の特色を活かし

交付決定の状況

№	事業名	実施主体	参加者数
1	三世帯地引網体験交流会	北後高町会 外1	150人
2	ラジオ体操大会	奥野第一町会	延2,100人
3	石江まつり	石神町会 他7町会	3,000人
4	防災・交通安全カーニバル	福ノ沢町会 外2	延700人
5	観音納涼まつり	浜田中央町会	700人
6	夏まつり	あおやま町会	500人
7	盆踊り大会	平和町町会	200人
8	盆踊り大会	浪打1丁目町会 外2	800人
9	新築まつり	平岡町会 外19	1,500人
10	盆踊り大会・カラオケ大会	里見町会(幸根町地)	150人
11	盆踊り大会	上三上町町会	400人
12	盆踊り大会	新生町町会	200人
13	盆踊り大会	大野町会	1,050人
14	盆踊り大会	ひばりの町会	600人
15	盆踊り大会	倉前町会	600人
16	健康づくりフェスティバル	出町第二町会	550人
17	奉迎納涼まつり	赤坂町会	800人
18	盆踊り大会	北津軽町会	200人
19	納涼祭	古根町会	200人
20	有価償却回収事業(リサイクル活動)	松根町町会	300人
21	橋本地区生涯学習事業	橋本第一町会 外14	1,000人
22	町民納涼祭	左町町会	250人
23	例年一斉清掃事業	東奥野第二町会	80人
24	第8回町内大運動会	幸畑のぼり丘町会	150人
25	リサイクル活動推進事業	三内丸山町会	300人
26	幸根町地西町会創立30周年記念式典	幸根町地西町会	80人



三世帯地引網体験交流会
"ソレッ、モットツヨグ" ケップレド

交通安全祈願祭で玉串を捧げる森山会長



7.21 厳かに執り行われた交通安全祈願祭

たまちづくり活動など、単位町会や複数の単位町会で構成された組織が行う活動を支援する地域コミュニティ活性化事業をスタートさせました。この補助制度により、事業が承認され交付決定された事業は、上記の二十六件となっております。

なお、市では平成十二年度の事業について、十月十二日までに相談(事業計画書の提出)されるよう呼びかけています。

◆青森市民交通安全祈願祭を挙行◆

夏の全国交通安全運動実施期間中の七月二十一日、市内長島二丁目の広田神社において、市及び警察関係の交通安全推進担当者同席のもと、地区連合町会会長、町会連合会の交通安全防犯部会長等四十数名が出席し全市民の交通安全・無事故を祈願すると共に、出席者一同で今後更なる安全で住みよい社会の実現をめざし努力することを誓い合った。

